

平成 24 年度 日本大学松戸歯学部同窓会生涯研修セミナー

「チーム医療、安心できる歯科医院経営のためのシステムづくり」 ～歯周治療を成功させるためのポイント～

近年、歯周病の治療を主訴として来院する患者さんが増えています。我々にとっては大変喜ばしいことですが、歯周治療を成功させるためには初診から治療中さらには、治療終了後のメンテナンスにいたるまで、スタッフ全員の連携によるチームアプローチが重要になり、医院全体のレベルアップが必要となります。受付は患者さんが初めて出会う医院の顔なので、初診時の対応一つで医院のイメージが作られます。一度作られたイメージはその後ずっと保持され、治療への影響も少なからず及ぼされます。歯科助手は治療中の患者さんに気配りをして、安心して治療が受けられるように務めなくてはなりません。歯科衛生士は歯周基本治療の中心を担い、その出来いかによっては歯周治療の成功、不成功に直接的に関わって来るとも重要な役割の一つです。歯周治療を成功に導くもう一つの要素として、術者の豊富な知識と優れた技術が必要であることは誰もが認めるところではありますが、歯周治療の特徴として、患者が行う毎日の口腔清掃が歯周治療の成功の良否を左右しています。つまり患者の歯周病への理解と自らが健康になりたいと願う強い気持ちが無くては歯周治療を成功に導くことは出来ません。そこで、患者の意識改革を行うためのカウンセリングがとても重要になります。今回は歯周治療を進める上で、どのように患者さんにアプローチしたら良いのか、またスタッフとしてはどのような心構えを持ったら良いのか、そして歯周治療を成功に導くためのシステム作りとして、スタッフ教育とカウンセリングをどの時点でどのような方法で行うのが効果的なのかを、当医院を例にとりご紹介しながら解説いたしたいと思っております。



若林 健史 先生

略歴 1982年 日本大学松戸歯学部 卒業(6期卒)、1989年 若林歯科医院(東京都渋谷区)開業
日本歯周病学会理事・歯周病認定医委員会委員・専門医・指導医、
日本臨床歯周病学会常任理事・認定医・指導医
米国歯周病学会会員、日本顎咬合学会会員、日本抗加齢医学会会員

主な著書 「歯科医院のホスピタリティーチーム医療のスプーマー」 口腔保健協会 2010年
「歯周治療ベーシック ペリオ上達のための12のアドバイス」 ジーシー 2010年
「患者さんのための歯周治療」口腔保健協会 2007年
「見てわかる！実践歯周治療」月刊「デンタルハイジーン」別冊 2006年

日 程

日 時：平成24年10月13日(土) 午後5時～8時(午後4時30分開場)

会 場：日本大学桜門会館 3階会議室 東京都千代田区五番町2番地6

定 員：先着100名(定員になり次第締め切ります。)

受講料：日大松戸歯学部・日大歯学部(同窓会員・学生)・・・無 料

(当日徴収)同窓会員以外の方・・・5,000円

他歯科大生・・・3,000円

申 込 先：日本大学松戸歯学部同窓会

FAX：047-362-7272

お問合せ先：日本大学松戸歯学部同窓会

TEL：047-366-2834

受講を希望される先生は下記の枠内にご記入の上、FAXにてお申し込みください。

ふりがな	
氏 名	医院名： _____
松戸歯学部	期卒 (_____ 大学歯学部卒)
住所：〒	_____
TEL： _____	FAX： _____

※ 講演終了後、講師を交えての懇親会を予定しております。